

事務事業名	国営造成施設管理体制整備促進支援事業				担当	産業環境部 農政課 農村整備係	
政策名	E	地域と産業が調和する活力あるまちづくり			電話番号	0285-83-8143	
施策名	1	農業の振興			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業		
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	
法令根拠	国営造成施設管理体制整備促進事業実施要綱					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 年度～）	
予算科目	1. 一般会計	6. 農林水産業費	1. 農業費	6. 農地費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（平成22年度～平成26年度）	
事業概要	国営造成施設及び国営附帯県営造成施設を管理している土地改良区等の体制整備を図るため、管理体制整備計画の策定、推進活動、及び土地改良区で管理している施設の整備・強化費に対し支援する。 ・開始年度 平成12年度 ・事業期間の延長 2期（H12～16）?期（H17～21）?期（H22～26） ・鬼怒中央地区（2市2町）真岡市、宇都宮市、上三川町、芳賀町 鬼怒川中央土地改良区連合 全体面積3,008ha 真岡市300ha(負担率9.19%) 総事業費114,359千円（内訳 計画策定費2,500千円 推進費2,500千円 支援強化費109,359千円） ・鬼怒川南部地区（8市1町）真岡市、小山市、結城市、筑西市、下妻市、八千代町、坂東市、古河市、常総市 鬼怒川南部土地改良区連合 全体面積9,070ha 真岡市412ha(負担率4.55%) 総事業費23,050千円（内訳 計画策定費1,000千円 推進費2,500千円 支援強化費19,550千円） ・負担割合 国50% 県25% 市町25%						

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 23年度実績 ・負担金及び補助金支出事務  24年度計画 ・23年度同様	⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
ア	県に対する負担金額	千円	78	188	183	183	183
イ	土地改良区連合に対する補助金額	千円	1,260	1,271	1,385	1,356	2,293
ウ							
エ							
オ							
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 ・県、土地改良区連合	⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
ア	計画策定費・推進費	千円	1,628	1,632	1,632	1,640	1,640
イ	支援強化費	千円			18,985	18,667	28,856
ウ							
エ							
オ							
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） ・基幹水利施設の適正な保全	⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
ア	適正に管理されている頭首工	箇所	2	2	2	2	2
イ	適正に管理されている用水機場	箇所	6	6	6	6	6
ウ							
エ							
オ							
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） ・管理農業用水の安定供給	⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
ア	安定確保できる受益面積	ha	712.7	712.7	712.7	712.7	712.7
イ							
ウ							
エ							
オ							

(2) 総事業費の推移		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	千円	652	657	693	678	0
		国庫支出金	千円	315	318	346	339	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
	事業費計(A)	千円	1,305	1,504	1,569	1,587	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	0
		延べ業務時間	時間	180	180	180	180	0
		人件費計(B)	千円	752	730	768	764	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	2,057	2,234	2,336	2,351	0

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	平成12年度から、国営造成施設管理体制整備促進事業実施要綱に基づき、支援している。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	

2. 1次評価の部 \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 農業水利施設の適正な整備及び保全管理は、市の施策に結びついている。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 農業水利施設の適正な保全管理は、妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 生産性向上のため、農業水利施設の適正な整備及び保全管理は、適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 農業水利施設が適正に管理されているので、向上の余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 農業用水の安定確保が出来なくなる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限の事業費であり、適正な維持管理が出来なくなる。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 負担金及び補助金の支出事務のみの、必要最小限の人件費である。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 受益地の地権者も、負担している。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し( <input type="checkbox"/> : 目的妥当性 <input type="checkbox"/> : 有効性 <input type="checkbox"/> : 効率性 <input type="checkbox"/> : 公平性 ) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							